



福祉ひろばとの共催で、飯山にある菜の花公園に出かけきました。この風景は「菜の花畠に入り日薄れゝゝ」ではじまる唱歌「おぼる月夜」のモチーフとなつたとも言われており、畑一面に広がる菜の花はまるで黄色の絨毯のようです。

当日は快晴で、菜の花と蜂蜜の良い香りに包まれた最高のウォーキング日和でした。綺麗な景色の中のウォーキン

5/7 市民歩こう運動

主催 福祉ひろば・公民館



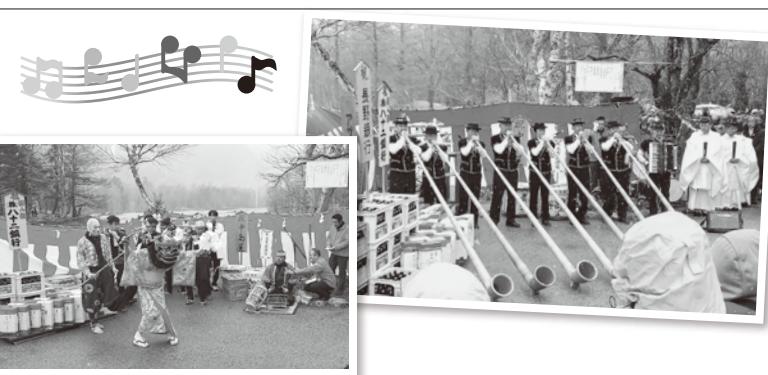
●安曇地区●
730世帯
男女
合計
R元 .5.1現在
748人
725人
1473人



グはいつもよりたくさん歩ける気がするような…。その後、高橋まゆみ人形館に立ち寄りました。今年度もまだまだたくさんのかわらべ人形たちに癒されて帰路に着きました。今年度もまだまた

くの方を見守る中、山の安全と繁栄を祈願する神事、残雪の穂高連峰をバックに響き渡るアルプホルン、伝統の稻核獅子舞が披露されました。

4/27 上高地開山祭



春の乗鞍岳へ 県道乗鞍岳線の除雪始まる



スキー場の運営が終了した4月1日から、県道84号線（通称エコーライン）の除雪が始まりました。この道路は休暇村乗鞍高原から上部は冬季閉鎖されており、7月の乗鞍山頂駅平バスターミナルまでの運行を目指して、この時期から除雪が行われています。まだ、たくさんの雪が残る広いスキー場の斜面を何台もの大型機械を使って道を開けていました。

4/12 風穴貯蔵酒・蔵入れ式

日本酒を熟成させる蔵入れが、稻核にある風穴で実施され、松本市内の酒造店3社が貯蔵しました。

初めに、安曇野市のホテルによる風穴貯蔵の生ハムの振る舞いがあり、その味を堪能した後に、神事が行われました。その後、各社が協力して、4,000本以上の日本酒をバケツリレーの要領で風穴の中に運び込みました。この日本酒は、9月中旬ごろまで貯蔵され、松本市内の酒屋に出荷されます。





◀ 教室で記念撮影

今年度は安曇小に2名、安曇中に4名の新入生を迎えた。人数は少ないものの、新入生一人ひとりが主役の温かな入学式は、安曇校にとって平成を締めくくる大切な式となりました。担任の先生ともすぐに打ち解けた新入生。これから学校生活での活躍を楽しみにしています。

平成最後の 温かな入学式

安曇小中学校 元気な安曇の子

見守り隊の皆さん、今年度もよろしくお願いします



4月22日には今年度「見守り隊」として地域で子ども達を見守ってくださる方々の紹介式がありました。また、その後、各地区で実施した危険箇所の点検にも同行していました。その後、各見守つてくださる危険箇所を中学生が小学生に説明しました。



◀ 紹介式で自己紹介をしていただきました



危険箇所を中学生が小学生に説明



◀ 担任の先生と初めてのお話

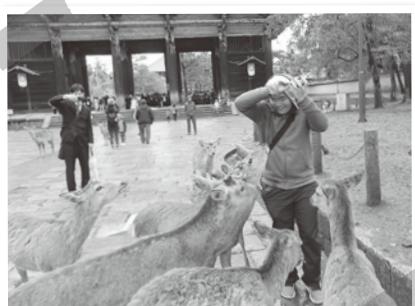
僕は、4月10日から12日に奈良・京都へ修学旅行に行きました。奈良では、東大寺の大仏を見て、大きさに驚きました。奈良公園の鹿に襲われたことも印象に残っています。

二日目の京都の班別行動では、靈山歴史館で新撰組の隊士の本物の刀が見られて、良

かったです。清水寺では、音羽の滝で健康長寿の水を飲みました。音羽の滝は三つのうち、一つしか飲んではいけないというので、神はケチだなあと思いました。映画村では、刀の所作を体験しました。映画村には新撰組のお店があつて嬉しかったです。三日目は、三十三間堂や伏見稻荷大社に行きました。伏

幕末・維新の風を味わう

じょう ほう



見稻荷大社ではおもかる石を持ち上げました。すごく重いと思っていたので、少し軽いくらいでした。

三日間を通して、とても疲

れましたが、実際に歴史のある建造物や大仏を見たり、いろいろな体験したりすることができました。

(三年 小澤 周平)

